(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-61393

(P2001-61393A)

(43)公開日 平成13年3月13日(2001.3.13)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号	FΙ		Ŧ	-7]-ド(参考)
A01K	97/20	5 0 1	A 0 1 K	97/20	501	2B109
B65D	81/38		B65D	81/38	P	3E067

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 4 頁)

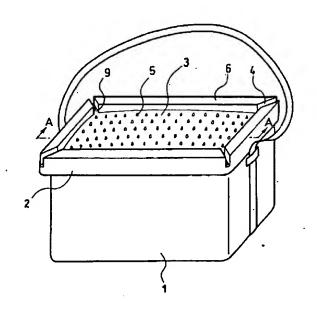
(21)出願番号	特願平11-236913	(71) 出願人 000002439		
		株式会社シマノ		
(22)出願日	平成11年8月24日(1999.8.24)	大阪府堺市老松町3丁77番地		
		(72)発明者 下野 誠		
		大阪府堺市老松町3丁77番地 株式会社シ		
		マノ内		
		(74)代理人 100074332		
		弁理士 藤本 昇 (外2名)		
		Fターム(参考) 2B109 DA32		
		3EOG7 AA11 BAO5A BB16A BCO7A		
		CA18 EA34 EE38 GA01 GB07		

(54) 【発明の名称】 クーラーポックス

(57)【要約】

【課題】 上蓋上に載置しても、釣り用小物を紛失する 虞の少ないクーラーボックスを提供する。

【解決手段】 本発明にかかるクーラーボックスは、クーラー本体1と該クーラー本体1に開閉可能に設けられた上蓋2とを備えてなるクーラーボックスであって、前記上蓋2には、釣り用小物を収容可能な凹部3が設けられ、しかも、前記凹部3の内側に侵入した水を凹部3の外側に排出するための排水部4が設けられてなることを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 クーラー本体(1)と該クーラー本体 (1)に開閉可能に設けられた上蓋(2)とを備えてな るクーラーボックスであって、前記上蓋(2)には、釣 り用小物を収容可能な凹部(3)が設けられ、しかも、 前記凹部(3)の内側に侵入した水を凹部(3)の外側 に排出するための排水部(4)が設けられてなることを 特徴とするクーラーボックス。

【請求項2】 前記排水部(4)は、前記凹部(3)の 内側と外側を連通する排水路(4)である請求項1記載 10 のクーラーボックス。

【請求項3】 前記凹部(3)は上面視略矩形に形成さ れ、各コーナー部に前記排水路(4)が設けられてなる 請求項2記載のクーラーボックス。

【請求項4】 前記凹部(3)の底面(8)には複数の 突起(5)が立設されてなる請求項1乃至3の何れかに 記載のクーラーボックス。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、クーラーボックス 20 に関し、特に釣りに使用されるクーラーボックスに関す る。

[0002]

【従来の技術】従来、釣り人は、クーラーボックスを釣 り場に携行している。そして、釣り用ケースから釣り用 小物を取り出す手間を省くべく、サルカン、釣り針、ハ サミ等、頻繁に使用する釣り用小物を予めクーラーボッ クスの上蓋上に一時的に載置し、必要に応じ、上蓋上の 釣り用小物を使用するといったことをしばしば行ってい る。従って、釣り場において、釣り用小物を使用する度 30 に収容ケースから取り出さなければならないという手間 が軽減される。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述の 如く、釣り用小物をクーラーボックスの上蓋上に載置し ていると、釣り用小物が不用意に風に飛ばされたり、上 蓋上から滑り落ちたり、転がり落ちたりする等、釣り用 小物を紛失する虞が有った。

【0004】そこで、本発明は、上記従来の問題点に鑑 みなされたもので、上蓋上に載置しても、釣り用小物を 40 る。 紛失する虞の少ないクーラーボックスを提供することを 課題とするものである。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決すべく、 本発明にかかるクーラーボックスは、クーラー本体1と 該クーラー本体1に開閉可能に設けられた上蓋2とを備 えてなるクーラーボックスであって、前記上蓋2には、 釣り用小物を収容可能な凹部3が設けられ、しかも、前 記凹部3の内側に侵入した水を凹部3の外側に排出する

かる構成からなるクーラーボックスは、上蓋2に設けら れた凹部3の底面8に載置することにより、釣り用小物 は凹部3に収容されることになり、不用意に風に飛ばさ れたり、上蓋2上から滑り落ちたり、転がり落ちたりす る等、上蓋上から落下する底が減少する。しかも、万 一、雨や波しぶき等によって凹部3の内側に雨水や海水 等が侵入しても、排水部4によって凹部3の外側に排出 することができる。

【0006】また、本発明にかかるクーラーボックスに おいては、請求項2記載の如く、前記排水部4が、前記 凹部3の内側と外側を連通する排水路4であるものが好 ましい。かかる構成を採用することにより、凹部3の内 側に侵入した水を排水路4に通して凹部3の外側に排出 することができる。

【0007】さらに、請求項2記載のクーラーボックス においては、請求項3記載の如く、前記凹部3は上面視 略矩形に形成され、各コーナー部に前記排水路4が設け られてなるものが好ましい。かかる構成を採用すること により、クーラーボックスを何れの方向に傾けて設置し ても、重力等を利用することにより、最も下位に位置す ることとなるコーナー部に設けられた排水路4から、凹 部3の内側にある水を、凹部3の外側に容易に排出する ことができるという利点を有する。

【0008】また、本発明においては、請求項4記載の 如く、前記凹部3の底面8に複数の突起5が立設されて なるものが好ましい。かかる構成を採用することによ り、凹部3に収容された釣り用小物は、突起5に引っ掛 かかることにより、凹部3の底面8を滑ったり、転がっ たりすることが抑制される。従って、水流の影響等によ って、排水部4から釣り用小物が凹部3の外側に排出さ れる虞も減少する。

[0009]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につい て、図面を参照しつつ説明する。本実施形態のクーラー ボックスは、開口部を有する略直方体のクーラー本体1 と、該開口部を開閉可能で且つ前記クーラー本体1に設 けられた上蓋2と、該上蓋2に設けられ且つ釣り用小物 を収容可能な凹部3と、該凹部3の内側に侵入した水を 凹部3の外側に排出するための排水路4とを備えてな

【0010】前記クーラー本体1は、四側面及び底面が 閉塞し、上面が開放して開口部が形成され、該開口部か ら魚、釣り具等を収納できる収納部を有し、略直方体に 形成されてなる。また、クーラー本体1の表面素材は、 ポリプロピレンで形成され、内部には、発砲ポリウレタ ン製断熱素材を内包している。

【0011】前記上蓋2は、クーラー本体1と同様に、 表面索材がポリプロピレンで形成され、内部には、発泡 ポリウレタン製断熱素材を内包してなる。又、通常は、 ための排水部4が設けられてなることを特徴とする。か 50 フック等(図示せず)により、クーラー本体1の上面の

3

開口を閉塞状態で維持できるように構成されてなる。 【0012】また、前記上蓋2の周側部、即ち周側緑又 は周側縁近傍は、他の部分よりも厚肉に形成され且つ上 方に凸出した肉厚部6として形成され、該肉厚部6に囲 まれた部分が前記凹部3として構成されてなる。即ち、 肉厚部6が、凹部3の周りを囲む凸部として構成されて なる。従って、肉厚部6は、上面視略環状で略矩形に形 成されて、凹部3も上面視略矩形に形成されてなる。 尚、肉厚部6は、他の部分と同一の素材によって、一体 的に成形されてなる。

【0013】前記凹部3の底面8は、図2に示す如く、 全体的に上方に膨出しており、底面8の端縁7及び端縁 7近傍に向けてなだらかに下がる傾斜を有し、しかも、 端縁7及び端縁7近傍は、コーナー部に近づくにつれて 更に下方に下がる傾斜を有し、各コーナー部が最も下位 に位置するように設定されてなる。即ち、凹部3の底面 8は、各コーナー部に向けてなだらかに下がる傾斜を有 してなる。また、底面8には、上方に突出した突起5が 多数立設されてなる。

【0014】前記排水路4は、前記肉厚部6の4コーナ 20 一部において、凹部3の底面8のコーナー部よりも深く 肉厚部6が切り欠かれて形成された溝によって構成さ れ、該溝は、肉厚部6を完全に横断し、凹部3の内側と 上蓋2の外側とを連通している。また、該溝の底面9 は、凹部3の底面8の各コーナー部よりも更に下位に位 置するように設定されてなり、しかも、凹部3から上蓋 2の外側への方向に向けてなだらかに下がる傾斜を有し てなる。さらに、前記溝の底面9にも、それぞれ凹部3 に設けられた突起5と同様の複数の突起5が立設されて なる.

【0015】本実施形態のクーラーボックスは、上記の 如く構成されてなるので、以下の利点を有するものであ る。即ち、本実施形態において、上蓋2には凹部3が形 成されてなるので、凹部3の底面8に載置された釣り用 小物は、凹部3に収容されることになり、釣り用小物を 紛失する虞が軽減される。また、上蓋2の周側部は、肉 厚部6として形成されてなるので、周側部が補強されて 上蓋全体の補強枠として作用することになり、障害物に 対する当たりに強く、上蓋2の変形が抑制されるという 利点を有する。

【0016】また、凹部3の底面8は、上方に膨出して おり、各コーナー部に向けてなだらかに下がる傾斜を有 してなるので、凹部3に侵入した水は、重力によって凹 部3の底面8上を流れ、各コーナー部に流れ着く。従っ て、凹部3の各コーナー部以外の部分に水が溜まる虞が 軽減される。

【0017】さらに、排水路4としての溝は、該溝の底 面9が凹部3の底面8の各コーナー部よりも更に下位に 位置するように設定されてなるので、凹部3の底面8の コーナー部に流れ着いた水は、更に溝に流れ込み、凹部 50 も、万一、凹部の内側に雨水や海水等が侵入しても、排

3の底面8のコーナー部に水が溜まる虞も低減する。 【0018】また、溝は、肉厚部6を横断すると共に、 凹部3から上蓋2の外側への方向に向けてなだらかに下 がる傾斜を有するため、溝に水が溜まることなく、重力 によって、 清に流入した水を上蓋2の外側に排出するこ とができる。

【0019】さらに、上記実施形態において、排水路4 としての溝は、底面9に複数の突起5が立設されてなる ので、水流等によって、万一釣り用小物が溝内に入って 10 も、溝の底面9に有る複数の突起5に引っ掛かり、釣り 用小物が水と共に溝から排出されることが抑制される。 【0020】尚、本実施形態のクーラーボックスは、上 記構成により、上記利点を有するものであったが、本発 明のクーラーボックスは、上記構成に限定されず、適宜 設計変更可能である。

【0021】例えば、上記実施形態において、肉厚部6 は、上蓋2を構成する他の部分と同一の素材により成形 されてなったが、他の部分を構成する素材よりも高弾 性、高強度の素材によって構成されてなるものであって もよい。かかる構成を採用することにより、上蓋2の周 側部がより一層補強されて、該周側部が上蓋2全体の補 強枠として作用することにより、障害物の当たりに対し より一層強く、上蓋2の変形もより一層抑制されること になる。

【0022】また、上記実施形態においては、排水路4 として溝を設けたが、本発明において排水路4は溝に限 定されず、図3に示す如く、肉厚部6を貫通し、凹部3 の内側と上蓋2の外側(即ち、凹部3の外側となる)と を連通する孔を排水路4として設ける場合であっても本 30 発明の意図する範囲内である。

【0023】さらに、上記実施形態においては、凹部3 の底面8は全体的に上方に膨出してなったが、本発明に かかるクーラーボックスの凹部3の底面8は、かかる構 成に限定されるものでなく、凹部3の底面8が平坦なも のであっても良い。また、凹部3の一の端縁7(又はコ ーナー部)から対向する他方の端縁7(又はコーナー 部)に向けて傾斜させる場合であってもよい。傾斜を設 ける場合には、少なくとも最下位の位置に排水路4が形 成されてなるものが好ましい。かかる構成を採用するこ 40 とにより、クーラーボックスを水平な場所に置きさえす れば、凹部3内に水が侵入しても、該水は重力によって 自然に排水路4に流れ込み、上蓋2の外側に排出される ことになるのである.

[0024]

【発明の効果】以上のように、本発明にかかるクーラー ボックスによれば、上蓋に設けられた凹部の底面に載置 することにより、釣り用小物は、不用意に風に飛ばされ たり、上蓋上から滑り落ちたり、転落したりする等の虞 が減少し、釣り用小物を紛失する虞が軽減する。しか

特開2001-61393

5

水部によって凹部の外側に排出することができ、凹部の 内側に収容した釣り用小物が水に浸ることによって使用 不能となる虞も減少する。

【図面の簡単な説明】

【図1】一実施形態のクーラーボックスを示す斜視図 【図2】図1に示すクーラーボックスの上蓋のA - A線

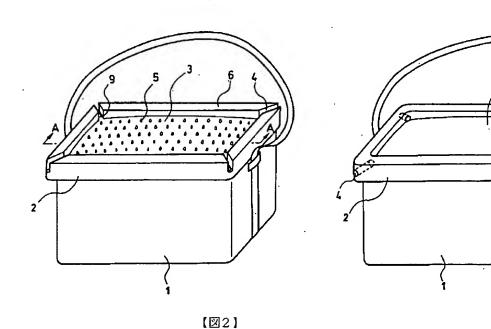
【図1】

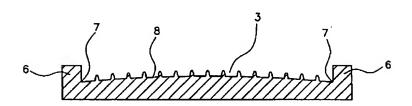
断面端面図

【図3】他実施形態のクーラーボックスを示す斜視図 【符号の説明】 -

1…クーラー本体、2…上蓋、3…凹部、4…排水路(排水部)、5…突起

【図3】





DERWENT-ACC-NO:

2001-286048

DERWENT-WEEK:

200130

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Cooler box for temporary storage of small

fishing tools,

has drain channel which discharges water, that

encroaches

on inner side of recess of outer lid, into

outer side of

recess

PATENT-ASSIGNEE: SHIMANO CORP[SHIB]

PRIORITY-DATA: 1999JP-0236913 (August 24, 1999)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE LANGUAGE

PAGES MAIN-IPC

JP 2001061393 A March 13, 2001 N/A

004 A01K 097/20

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

APPL-DATE

JP2001061393A N/A 1999JP-0236913

August 24, 1999

INT-CL (IPC): A01K097/20, B65D081/38

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2001061393A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - An outer $\underline{\text{lid}}$ (2) opens and closes a main body (1). A recess (3), in

which small fishing tools can be stored, is provided in the outer lid. A drain

channel (4) discharges the water, which encroaches on the inner side of the

recess, into the outer side of the recess.

USE - For temporary storage of small fishing tools e.g. reel, hook, scissors used in fishing.

ADVANTAGE - Prevents loss of small fishing tools, and avoids

immersion of small
fishing tools in water inside recess.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the isometric view of cooler box.

Main body 1

Outer lid 2

Recess 3

Drain channel 4

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/3

TITLE-TERMS: COOLING BOX TEMPORARY STORAGE FISH TOOL DRAIN CHANNEL

DISCHARGE

WATER INNER SIDE RECESS OUTER LID OUTER SIDE RECESS-

DERWENT-CLASS: P14 Q34

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2001-204117